

第一回 構造分析の基本をマスターする (1)

「英文読解の基本ルールを身につけよう」

補語とは

補語ってナンなんだ？ という疑問に答えましょう。まず、全部で5つある文型の中で、補語(C)をとる文型は以下の2つだけです。

① SVC

② SVOC

そして、それぞれの補語はその役割が異なります。

①つまり「SVC」の「C」は主語の状態・性質を補足説明します。

(ex) She is tired. 「彼女は疲れている」
S Vi C(過去分詞) ☞「tired」は、主語の「She」の状態を説明している。だから意味的に「She(S)=tired(C)」の関係になる。

②つまり「SVOC」の「C」は目的語の状態・性質を補足説明します。

(ex) I heard him singing the song. 「私は彼がその歌を歌っているのを聞いた」
S Vt O C(現在分詞) ☞「singing」は目的語の「him」の状態を説明している。だから意味的に「him(O)=singing(C)」の関係になる。

「SVC」と「SVO」の見極め。「SVO₁O₂」と「SVOC」の見極め

①「SVC」は「S=C」の意味関係になる(C=名詞の場合)のに対し、「SVO」は「S≠O」の意味関係になります。

(ex) I am a student. ☞「I = a student」なのでSVC構文だとわかる。
I love you. ☞「I ≠ you」なのでSVO構文だとわかる。

②「SVO₁O₂」は「O₁≠O₂」の意味関係になるのに対し、「SVOC」は「O=C」の意味関係になります。

つまり文中の動詞(V)の後ろに名詞(の仲間)が2つ並んでいた場合、それらが内容的に「イコール関係」にならなければ「SVO₁O₂」、「イコール関係」になれば「SVOC」と見なせばいいわけです。

更に「SVOC」の場合、「O」と「C」の間には「主語と述語の関係」が成立している、つまり「O」と「C」は「OはCする(される/ になる/ である)」という意味関係になるのも大事な特徴です。

(ex) I will give you some money. ☞ you ≠ some money」なので「SVO₁O₂」だとわかる。
あなたにいくらお金あげよう

He made his son a teacher. ☞「his son = a teacher」なので「SVOC」だとわかる。
彼は息子を教師にした

I told him to study hard. ☞「彼(O)」と「勉強する(C)」は、「彼が勉強する」と、意味の上で「主語と述語の関係」になっている。
O C

私は彼に一生懸命勉強するように言った

文型判断の基本ルール チェックテスト

1. 「(前置詞のついていない)名詞」は、基本的に「_____」、
「_____」 「_____」のいずれかになる。
2. 「前置詞+名詞」は、基本的に文の「_____」にならない。その働きは以下になる。
 - (1) 「_____」
 - (2) 「名詞以外を修飾する」このうち、実際の英文中では、「_____」を修飾している場合の方が多い。
3. 語尾が **-ful, -less, -tive, -able, -ible, -ary, -ous, -ic, -ical, -ial, -ual, -ate[ite], -ient, -iant** などになる語は、基本的に「_____」である。その英文中での働きは、基本的に以下になる。
 - (1) 「名詞を修飾する」
 - (2) 「_____」になる
4. 形容詞の意味は、60%は「_____」か「_____」になる。
5. 動詞には「自動詞」と「他動詞」があり、目的語が(後ろに)ないと、(動詞として)存在できないのが「_____」。
6. 英文中で文の骨組みになれないものとして、以下の5種類がある。
 - (1) 「前置詞+名詞」
 - (2) 「_____」 ☞ただし、このうち「_____」と「論理接続の副詞」は読みとばしてはいけない。
 - (3) 「_____」 ☞ただし、「_____」と「_____」は、文の主要素(S・O・C)になれるので要注意。
 - (4) 「_____」や「_____」で囲まれた箇所。
 - (5) 主節より「_____」にあるもの。
7. 英文中の動詞の後ろに、種類の異なる名詞が2つ連続していたら、その英文は「_____」と見たらいい。
8. SVOC構文のOとCの間には、意味上「_____」の関係が成立している。

Q 以下の各文の文型を(1)~(5)の数字で答えよ。

(1)第一文型(S+V)

(2)第二文型(S+V+C)

(3)第三文型(S+V+O)

(4)第四文型(S+V+O₁+O₂)

(5)第五文型(S+V+O+C)

① Necessity is the mother of invention.
発明

② She found the book dangerous.

③ 1. He found the knife easily in the room.

2. I will make you a new sweater.
セーター

④ Many tourists come to this country every year.

⑤ We understood what she said.

⑥ I showed him how he should do it.

⑦ What do you call this animal in Japanese?
日本語

⑧ He returned to dinner at half past six.

⑨ While she was listening to his talk, she lay motionless.
~のままでした

⑩ I assume you can arrive at the station on time.

【全訳】

- ①必要は発明の母だ。 (2)
- ②彼女はその本は危険だと思った[わかった] (5)
- ③1.彼はその部屋の中で簡単にそのナイフを見つけた (3)
2.あなたに新しいセーターを作ってあげましょう (4)
- ④多くの観光客が毎年この国にやってくる (1)
- ⑤私たちは彼女の言ったことを理解した (3)
- ⑥私は彼にそれをどのようにすべきか見せて[示して]あげた (4)
- ⑦日本語でこの花を何と呼びますか (5)
- ⑧彼は6時半に夕食に戻ってきた (1)
- ⑨彼の話をしている間、彼女は動かないままでいた (2)
- ⑩あなたは時間通り駅に到着できると思います (3)